



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.42

令和5年11月2日

文責：校長 伊藤孝行

11月(霜月)に入りました。



11月に入ったというのに、最高気温は20℃を超える日が続いています。

例年ですと紅葉がきれいに見える時期なのですが、今年は、猛暑のため葉が散ってしまったり、赤くならず茶色になったりと少し残念です。

11月は「霜月」とも言われます。その由来は、だんだん冬が近づいて霜が降るようになるからと言われている。また、10月に出雲に出かけた各地の神様が帰ってくることから神帰月(かみきつき)とも呼ばれます。

今年の冬至(夜の時間が一番長い日)は12月22日ですが、そこに向かって日没の時刻がどんどん早くなります。



例年10月から12月にかけて、夕方の交通事故が増える傾向にあります。

車を運転される方は、暗くなる前に、早めにヘッドライトを点灯するようにして事故防止に努めてください。

明日から3連休、安全に楽しく過ごしましょう。

明日11月3日は「文化の日」の祝日で、そこに土曜日と日曜日と続くため3連休となります。

お天気も良さそうなので、行楽や買い物に出かけるご家庭もあるかと思いますが、残念なことに、郡山市内でインフルエンザに感染する小中学生の数は、10月末の段階では一日当たり450人くらいでしたが、今週に入ると480人を超えるようになってきました。それに伴い学級閉鎖や学校閉鎖となる学校も増えています。

人がたくさん集まる場所へ出かける際は、基本的な感染防止対策をお願いいたします。

宮城中学校区・御館中学校区地域教育懇談会より

11月1日中田ふれあいセンターにおいて、標記の会が開催され、PTA代表、区長、地域の方々学校、教育委員会で話し合いを行いました。

議題は、「宮城中学校区・御館中学校区の児童生徒数の推移から、今後の学校の在り方について」という今後の中田町の学校教育のことでした。

始めに、教育委員会担当者から、「今後の郡山市立学校の学校規模・学校配置の在り方について」の資料をもとに説明がありました。

① 学校規模の区分(小学校)

区 分	学 級 数	市内学校数
過小規模校	5学級以下	10校
小規模校	6学級～11学級	10校
標準学級	12学級～18学級	22校
準大規模校	19学級～24学級	6校
大規模校	25学級～30学級	1校
過大規模校	31学級	0校

② 学校統合の検討開始時期(一部抜粋)

- ・ 小学校で2年連続新入学児童がいない場合
- ・ 完全複式学級が続いている場合
- ・ 過小規模校、小規模校で地元や保護者から統合の要望がある場合

③ 中田町小中学校の児童生徒数の推移予想

	R6	R7	R8	R9
宮城小	24人	28人	30人	27人
海老根小	12人	13人	10人	7人
御館小	47人	47人	44人	37人
宮城中	32人	30人	28人	25人
御館中	41人	36人	30人	26人

後半の話し合いでは、PTA代表や地域の方々以下のような意見が出されました。

- ・ 小規模校は子どもの活躍の場面が多い
- ・ 中田町の小中学校に入学せず、中田町外に行ってしまう児童生徒が年々増えている
- ・ 中学生にとって、自分がやりたい部活動ができないことはかわいそうに思う

今後、保護者や地域で今後の学校の在り方について話し合いを持ってほしいとのことでした。